

9条守ろう! 「改憲」よりも くらしが大事!

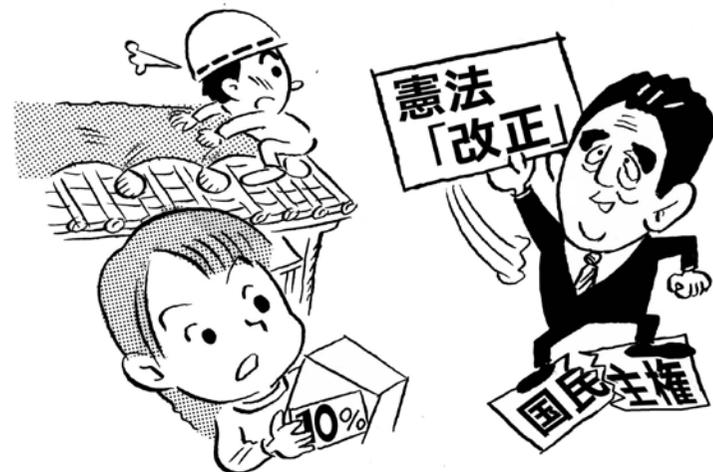
第4次安倍再改造内閣がスタート。右派で固めた「改憲シフト内閣」です。

安倍首相は「結党以来の悲願である憲法改正への挑戦・困難でも必ず成し遂げていく」と、改憲への執念を示しています。

しかし、7月の参議院選挙で、改憲勢力の議席数は、改憲発議に必要な3分の2を割りこみ、「安倍首相が改憲を急ぐことに反対」という国民の声が示されました。

内閣改造後の世論調査(9/17付 朝日)でも、安倍政権下の改憲に「反対」44%で、「賛成」33%を大きく上回っています。どの世論調査も内閣が取り組むべき課題は、「改憲」ではなく、「医療・年金・介護など社会保障」と答えています。国民は「改憲」を望んでいません。

「戦争はいやだ」「憲法変えるな」という声を署名に集めて、「安倍9条改憲」を止めましょう。市民と野党の共同をさらにすすめ、憲法を守り生かす政治に変えましょう。



武器爆買いの「防衛予算」より「防災予算」を

来年度の防衛予算の概算要求は5兆3000億円。安倍政権になってから、7年連続で過去最高額を更新しています。戦争法の下、自衛隊は「敵地攻撃型」の基地強化を進め、兵器を爆買いしています。「イージスアショア」(弾道ミサイル迎撃システム)は、2基で総額6000億円。「日本を守る」こととは全く無縁な「アメリカを守る」ための施設に、巨額の血税を投入するなど許されません。

増額すべきは「防衛予算」より「防災予算」です。

さらに、安倍首相は、憲法9条に「自衛隊」を書き加えて、「海外で戦争する自衛隊」を憲法で認めようとしています。安倍「改憲」は、二度と戦争しないと決めた9条を壊し、「戦争しない国」から「戦争する国」へ日本を180度変える道です。

安倍政権の「戦争する国」づくりへの暴走を止めましょう。

消費税10%NO! 「憲法を生かす政治」に

安倍政権は10月1日から、「消費税10%増税」を強行。国民の多数が反対しているのに、安倍政権は、国民の声を無視して、しかも、3か月以上も国会を開かないまま、増税を強行しました。許されません。

2014年の「8%増税ショック」が回復しないまま、消費不況が続き、実質賃金は連続低下、「駆け込み需要」の力さえない日本経済。その下での消費税増税は、くらしを圧迫し、貧困と格差をさらに拡大します。

憲法25条は「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」をうたっています。今、政府が行うべきことは、「憲法25条」をはじめ日本国憲法を全面的に実現することではないでしょうか。

憲法を変えるのではなく、憲法を生かす政治が求められています。